



平成20年5月12日

各 位

会 社 名 クラリオン株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 泉 龍彦
 (コード番号 6796東証・大証各第一部)
 問 合 せ 先
 責任者役職名 常務執行役員 広報室担当
 氏 名 川本 英利
 T E L (048) 601-3700 (代 表)

親会社に関する事項について

1. 親会社の商号等

(平成20年3月31日現在)

親会社等	属性	親会社の議決権 所有割合 (%)	親会社が発行する株券が 上場されている証券取引所等
株式会社日立製作所	親会社	64.02	東京証券取引所 市場第一部、 大阪証券取引所 市場第一部、 名古屋証券取引所 市場第一部、 福岡証券取引所、札幌証券取引所 ニューヨーク証券取引所 (米国)

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社である株式会社日立製作所（以下、日立）とは、平成12年12月より車載情報システムの技術開発に関する協力関係を開始し、平成16年12月には当社の総株主の議決権の14.52%を取得し筆頭株主となり、車載情報システムに関する包括的業務提携契約を締結して協業により連携を強化し、さらに、日立が実施いたしました公開買付の結果、平成18年12月7日付で当社株式を64.02%（本年3月末の議決権所有割合）保有し、当社は日立の子会社となり、日立グループが中核事業の一つとして位置付けるオートモティブシステム事業の車載情報システム事業において、同グループが有する広範な技術力や開発力を活用し、さらなる発展を目指すこととなりました。

当社においては、親会社である日立との経営情報の交換や連携の強化を目的として、日立の役員及び従業員より日立が指名した社外取締役3名と日立出身の取締役2名を選任しており、当社取締役会の構成において、当社の経営方針の決定等について影響を及ぼし得る状況にあります。

当社の事業活動においては、ブランドの独自性を確保しながら自らの意思決定で行っており、日立より10名の出向者を受け入れておりますが、主に技術開発支援等を目的とするものであり、重要な役務の提供や重大な依存を行っている状況にはありません。

当社は、日立との間で、日立グループ・プーリング制度による金銭消費貸借を行っており、ま

た、カーナビゲーションシステム用の部品等の購入取引を行っておりますが、基本契約や社内規程にもとづき市場価格によって適正に行われております。

日立グループの中核事業であるオートモティブシステム事業においては、日立グループがそれぞれの分野で明確な事業の棲分けがなされており、日立より当社の自主的な事業活動を期待されております。

以上のようなことから、親会社からの一定の独立性が確保されていると認識しております。

3. 親会社との取引に関する事項

平成 20 年 5 月 12 日発表の平成 20 年 3 月期決算短信の 29 ページ「関連当事者との取引」に関する注記をご参照下さい。

以 上